

ほくつう便り

2026年8月
No.182



第86期 経営方針



方針1. 国内グローバル企業を視野に入れた事業展開（人材強化）

国内全域を視野に入れた事業展開を進めるためには、事業領域の拡張だけでなく、それを支える人材と組織の成長が欠かせません。社員一人ひとりが広い視野と専門性を持ち、地域や業界の枠を超えて価値を提供できるよう、経験の蓄積とスキル向上を図ります。北陸に根差した強みを活かしつつ、より大きな舞台で選ばれる企業となることを目指します。

方針2. 一体感のある組織づくりとコンプライアンス重視

中期経営計画の中間年にあたる本期は、施策を着実に実行に移すと同時に、組織の結束力がこれまで以上に問われる一年です。社員同士が立場や部署を超えて成果や課題を共有し、相互理解を深めることで、一体感のある組織づくりを推進します。

あわせて、コンプライアンスを経営の根幹に据え、すべての判断と行動において公正性と透明性を徹底し、持続的な成長につながる健全な企業運営を行っていきます。

方針3. ICT、AIなどのデジタル技術による労働生産性向上の達成

デジタル技術の活用は、顧客への新たな価値提供と同時に、自社の業務変革を進める重要なテーマです。顧客の課題解決にとどまらず、自らの業務プロセスにもAIやICTを積極的に取り入れ、生産性向上と品質向上の両立を目指します。こうした取り組みを通じて、当社ならではの強みと競争優位性を明確にしていきます。

方針4. 多様なブランディング戦略による企業イメージ向上

今期も当社の優位性を内外に広く発信し、企業イメージの向上につながる取り組みを継続してまいります。人材確保や異業種との協業にもつながる拡張的なブランディング戦略を、引き続き企画・実践し、当社の存在価値を一層高めてまいります。

～各本部重点項目～

ソリューションビジネス事業本部

86期 方針・重点項目

イノベーションにより、新たな価値を創造し
社会やお客様へ貢献していく

方針 1 直販事業を専門特化型ソリューションビジネスへ

方針 2 組織力の強化と人材育成

方針 3 ビジネス・イノベーションの推進



社会インフラ事業本部

86期 方針・重点項目

社会インフラ事業の組織基盤を強化し、
国内グローバル企業を目指す

方針 1 組織力で全社グローバル体制確立

方針 2 総合通信設備会社としての地位確立

方針 3 総合防災情報プラットフォームとしての
役割強化



技術本部

86期 方針・重点項目

技術力・教育の強化

方針 1 現場管理能力強化と教育の推進

方針 2 DX活用による業務効率の向上

方針 3 一体感のある組織づくり



管理本部

86期 方針・重点項目

人的資本経営への推進

- 方針 1 一体感のある組織の醸成とコンプライアンスの推進
- 方針 2 次世代人材育成教育の強化
- 方針 3 労働生産性と企業イメージ向上の推進



経営戦略室

86期 方針・重点項目

未来を見据えた攻めの事業戦略

- 方針 1 全国市場に向けた販売体制の拡充
- 方針 2 労働生産性および品質水準の向上
- 方針 3 自社ブランド価値と製品訴求力の強化



～各支社重点項目～

石川支社

86期 施策・重点項目

組織の成長

- 施策 1 一体感のある組織へ
- 施策 2 次世代人材の育成
- 施策 3 現場力を磨く



富山支社

86期 施策・重点項目

総合力で市場を開拓し顧客・地域に貢献する

施策 1 専門力と組織力で顧客要望にこたえる

施策 2 営業・技術力の底上げで技術革新に対応する

施策 3 学ぶ・教える・育てる環境整備



福井支社

86期 施策・重点項目

顧客に選ばれる組織づくり

施策 1 直販営業の強化と組織による営業推進

施策 2 自社の優位性を向上し、顧客からの信頼獲得

施策 3 一体感ある組織づくりと顧客から選ばれる技術力の向上



関東支社

86期 施策・重点項目

一体感のある組織で信頼獲得

施策 1 組織力による事業推進

施策 2 デジタル技術の活用と人材育成

施策 3 ほくつうブランドの水平展開

2026年度安全大会

石川支社

7月2日（木）13時30分より、石川支社5階研修室で、ほくつう安全衛生協力会石川支部による安全大会を開催しました。社員113名、協力会員29名の計142名が出席しました。

開会にあたり、高宮支社長と後山協会会長からあいさつがあり、続いて牧野技術本部長から安全訓示がありました。表彰式では、安全衛生功労賞として社員4名・協力会員4名を高宮支社長が表彰。永年安全運転優秀賞は社員11名が受賞し、協力会会長表彰では協力会社3社を後山会長が表彰しました。小松支店 技術一課・片桐社員、七尾営業所 技術課・本野主任が安全の取り組みを発表し、その後、株式会社大塚製薬工場の小豆畑様をお招きして、「熱中症対策」についてご講話いただきました。

最後に、ソリューション技術一課・岡崎社員が安全宣言を行い、ソリューション技術二課・三浦社員の先導で、出席者全員でゼロ災コールを唱和しました。本大会を機に決意を新たにし、日々の安全意識を再確認して無事故・無災害の達成を誓い、今年度の安全大会は無事終了しました。



富山支社

7月1日（水）13時より、全国安全週間に合わせて、富山問屋センター流通会館大ホールで、令和8年度富山支社安全大会を開催しました。当日は社員95名、協力会員31名の計126名が参加し、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」のスローガンのもと、安全への思いを共有しました。大会では、支社長の訓示、協会会長による職場環境づくりに関するお話、安全訓話のほか、安全活動に尽力いただいた皆さまの表彰を行いました。また、安全宣言とゼロ災コールでは、参加者全員で労働災害ゼロへの決意を新たにしました。

休憩後には、株式会社大塚製薬工場の小豆畑様をお招きし、熱中症対策についてご講演いただき、日頃の体調管理や水分補給の大切さを学びました。今回の大会を機に、これからも一人ひとりが声を掛け合い、安全で働きやすい職場づくりを進めていきます。



福井支社

7月6日（月）13時30分より、福井問屋センターにおいてほくつう安全衛生協力会福井支部との合同安全大会を開催しました。当日は、社員95名、協力会社30名の計125名が出席しました。大会冒頭では、小野田支社長と田本会長からあいさつがありました。続いて、牧野技術本部長より、85期に発生した労働災害事例や技術本部パトロールにおける主な指摘事項について訓示があり、安全に対する意識向上を図りました。

表彰式では、安全衛生功労賞として社員8名・協力会社5名を小野田支社長が表彰しました。また、協会会長表彰では協力会社2社を田本会長が表彰しました。

その後、社会インフラ技術一課の宮下主任による安全宣言が行われ、同課の玉邑主任の発声で、出席者全員がゼロ災コールを唱和し、安全への決意を新たにしました。



関東支社

7月3日（金）13時より、ほくつう関東支社会議室にて安全大会を開催しました。

社会インフラ技術課・高田課長の開会宣言で始まり、中村支社長、町畑協会会長代理のあいさつ、牧野技術本部長の安全訓示がありました。安全衛生功労賞では、社会インフラ技術、ソリューション技術から各1現場、協力会から1社の表彰を行いました。

安全の取り組みでは、ソリューション技術二課・池田係長より、建設現場での安全の取り組みについて発表がありました。安全講話では、株式会社大塚製薬工場の長瀬様をお招きし、職場における熱中症の対策・処置についてご講話いただき、熱中症の発生傾向や対策事例、スポーツドリンクとOS-1の違いと適切な使い方についてご説明いただきました。

ソリューション技術一課・青柳係長の安全宣言に続き、最後に、出席者全員でゼロ災コールを唱和し、労働災害ゼロへの意識を高めて閉会しました。



第86期 実践運動テーマ

今期の実践運動テーマは、「**信頼を力に、未来へつなぐ**」です。

社内外で培ってきた信頼関係を組織の力へと昇華させ、一体感をもって行動し、次の成長と将来につなげていく一年とします。

「この人なら信じられる」と
思ってもらえる存在を目指して、
誠実に、でもフットワークは軽く
走り続けます。みんなの信頼を
力に、確かな未来へつなげて
いきます！

石川支社 吉田さん

日々の業務に全力で
取り組み、周囲との信頼
関係を大切に会社の未来に
貢献します！

高岡支店 押川さん



86期への
意気込み

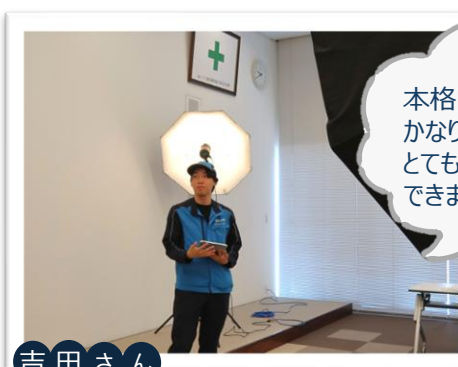
今できることに
真摯に向き合い、
更なる成長を目指します！

福井支社 登坂さん

周りとのコミュニケーションを
大切に、次の成長につながる
仕事をしたいです！

富山支社 三田さん

📷 撮影してみての感想



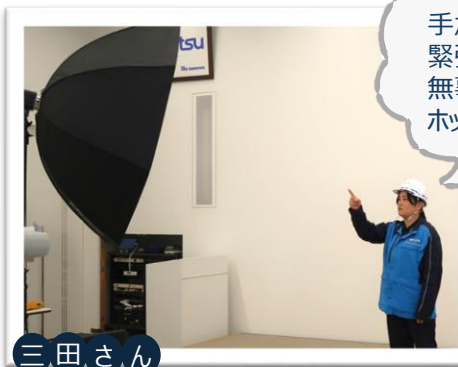
吉田さん

本格的な写真撮影で
かなり緊張しましたが、
とても楽しく撮影
できました！



押川さん

プロのカメラマンさんに
初めて撮影していただいて、
緊張しましたがとても良い
経験になりました！



三田さん

手が震えるくらい
緊張しましたが、
無事に撮影が終わって
ホッとしました！



登坂さん

緊張しましたが、
良い経験になりました！

ポスターは各事業所内に掲示されています。ぜひご覧ください！